

「生涯活躍のまち」の官民連携による事業モデルの構築に関する調査研究事業

個人型プラットフォームHOWto事例集

～あなたの地域に新たな活力をもたらす44のヒント～

2.1 個人型プラットフォームHOWto事例集とは

人口減少社会において、持続可能な地域づくりを進めるためには、移住・定住の促進に加えて、地域に関わる都市部の人材、すなわち「関係人口」を創出・活用する取組が重要となっている。このHOWto事例集では、「個人」と「地域」をつなぐサービスやプラットフォームを「個人型プラットフォーム」と定義し、26の個人型プラットフォームの取組を調査した。地方公共団体が、生涯活躍のまちづくりのための人材循環を目指し、関係人口の創出・活用を図る際に役に立つよう、具体的な手法を14のアプローチと44のヒントに整理するとともに、調査したプラットフォームの事例を掲載している。

2.2 個人型プラットフォームHOWto事例集の使い方

活用いただきたい場面、活用の3つの手順は以下の通り。

【活用いただきたい場面（例）】



この町のファンを増やしたい！

まちの新たな“助っ人”が欲しい！

全国のアイデアを使って新しい産業を生み出したい！

【活用の3つの手順】

I. ターゲットとする『関係人口の段階』の決定

どのような関係人口を創出・活用したいのか、そのために自らの地域は、関係人口の段階として①関心が湧く、②訪問・体験したくなる、③滞在したくなる、のうちどの段階を強化すべきかを検討する。

II. HOWto事例集を活用した戦略・取組の決定

HOWto事例集を活用し、ターゲットとする関係人口を自らの地域に呼び込むための戦略と、具体的な取組を決定する。その際、各地域の実情に応じて、必要なアプローチとヒントを取捨選択しながら取組を進めることが重要である。

III. 結果を踏まえた改善・PDCAの実施

関係人口創出の取組に対して、プログラム参加者の人数、参加動機、今後の地域との関わりについて把握する。その結果を分析し、再度HOWto事例集を活用しながら、改善すべき事項を検討し、次の取組につなげる。

2.3 個人型プラットフォームの分類

- 事例収集により調査した26の個人型プラットフォームについて、個人と地域のつながりで分類軸を設定した。具体的には、「地域」に対する「個人」のスタンスを「未認知」「関心」「訪問・体験」「滞在」の4つの段階に整理し、個人型プラットフォームは、次の段階に進めるための機能を持つものと位置付けた。すなわち、プラットフォームの役割として、「①関心が湧く」「②訪問・体験したくなる」「③滞在したくなる」の3つの分類を設けることとした。



プラットフォーム
の役割

まずは
①関心が湧く

さらに
②訪問・体験したくなる

いよいよ
③滞在したくなる

2.4 個人型プラットフォーム HOWto事例集

「個人」と「地域」をつなぐ取組は、実際にはさまざまなアプローチとヒントを組み合わせられて実施されている。この事例集では、2.3において整理した「①関心が湧く」「②訪問・体験したくなる」「③滞在したくなる」の3つの分類に加えて、どの段階においても重要となる「④地域の体制を整える」の4つの分類で、関係人口創出のためのアプローチとヒントを整理した。

また、26の個人型プラットフォームの事例集では、各事例において、どのようなアプローチ、ヒントを組み合わせているのかを解きほぐしながら取組概要とポイントを解説している。

※なお、特に注釈のない限り記載事例は令和2年度時点の内容であり、その後の変更等の可能性がある。

● 個人型プラットフォーム 14のアプローチと44のヒント

分類	14のアプローチ	44のヒント
① 関心が湧く いかに情報を届けるか	A. ターゲットを明確にする	A-1 社会課題に関心が高い層をターゲットとする A-2 幅広い層をターゲットとする
	B. ターゲットを洗い出す	B-1 すでに何らかの関係を持っている層を洗い出す B-2 ターゲットとなるコミュニティを見つける
	C. ターゲットがアクセスしやすい情報、サービスを提供する	C-1 ターゲットに合う具体的な情報を発信する C-4 貴重な食材を用意するなど、希少性を訴える C-2 より細かい地域の魅力を発掘する C-5 関心を想起しやすい分野で誘客する C-3 地域の「人」に焦点をあてる C-6 物語性を持たせることで、より魅力的に発信する
	D. ターゲットとの接点を増やす	D-1 メディアミックスにより情報への接点を増やす D-3 イベント開催により多くの人への接点を作り出す D-2 気軽に立ち寄りやすい空間・拠点を用意する
	E. ターゲットへ効率的に情報を届ける	E-1 多様で豊富な情報・サービスと検索機能でユーザーの関心に的確に対応する E-2 ユーザーの行動（寄付や検索）を把握し、レコメンド機能等によりさらなる関心を湧かせる
	F. 次の行動への後押しを準備する	F-1 物販や飲食の空間で文化体験や移住相談も実施し、行動欲求に速やかに対応する F-2 情報の一方通行ではなく、オンラインサロン等による双方向でのやりとりを可能とする F-3 「会いに行ける」プログラムやイベントにより、「体験・訪問」に移行しやすい環境を準備する
② 訪問・体験したくなる いかに後押しするか	A. プログラムに興味を抱かせる	A-1 自己実現の一環として訪問・体験プログラムを組み込む A-2 地域課題解決をテーマとして、社会貢献の機会を提供する
	B. プログラムへの期待を高める	B-1 自然・文化・歴史・食を体感するプログラムを提供する B-3 社会や地域への貢献度を可視化する B-2 地域に関わることの楽しさを伝える B-4 より実践的なプログラムにする
	C. プログラムへ参加するハードルを下げる	C-1 移住を前提としない多様な地域との関わり方を提案する C-3 使いやすいフォーマットを用意する C-2 行政の関与を示すことで安心感を高める C-4 参加時の事故等に対する不安を除去する
	D. 参加者と継続的な関係を構築する	D-1 SNS、メルマガなどによりつながりを保持する D-3 次の訪問や滞在機会を迅速に提供する D-2 地域の人との継続的な交流機会を提供する
③ 滞在したくなる いかに地域での経験を充実させるか	A. 参加を後押しする情報・コミュニケーションを提供する	A-1 「体験談」など自分ごと化できる情報を提供する A-4 その地域で必要とされていることを直接伝える A-2 ゲーム的な要素を活用し、参加を促進する A-5 地域の方と直接対面で相談可能な機会を設ける A-3 必要とするスキルを明確にしたその土地ならではの案件を提供する
	B. 地域滞在時の活動に対する支援を充実する	B-1 情報面、マッチング面、資金面からサポートを実施する B-3 専門人材を活用しマッチングをサポートする B-2 滞在時のニーズに合う施設・設備を提供する
	C. 地域とのつながりを深める機会を提供する	C-1 人とのつながりの醸成等の観点から、中長期のプログラムを提供する C-2 滞在時に地域との交流イベントを開催する
④ 地域の体制を整える	A. 地域住民や事業者の参加を促進する	A-1 説明会や広報など地域への周知を徹底する A-3 成功事例や口コミにより更なる参加を促進する A-2 主体となる住民・事業者に対する伴走支援を実施する

①「関心が湧く」の主な該当事例

①「関心が湧く」アプローチとヒント

A. ターゲットを明確にする

- 工夫A-1 社会課題に関心が高い層をターゲットとする
- 工夫A-2 幅広い層をターゲットとする

(主な該当事例)
※「関心」以外のPFも含む (整理番号)

- (ソトコト、こところぼ) [6,11](#)
- (食べる通信、ネイティブメディア) [2,4](#)

B. ターゲットを洗い出す

- 工夫B-1 すでに何らかの関係を持っている層を洗い出す
- 工夫B-2 ターゲットとなるコミュニティを見つける

- (アンテナショップ、かみしほろ縁ハンスPROJECT) [3,23](#)
- (かみしほろ縁ハンスPROJECT) [23](#)

C. ターゲットがアクセスしやすい情報、サービスを提供する

- 工夫C-1 ターゲットに合う具体的な情報を発信する
- 工夫C-2 特定の地域に特化することで、より細かい地域の魅力を発掘する
- 工夫C-3 安心・共感を生み出すために、地域の「人」に焦点をあてる
- 工夫C-4 一般には流通しない貴重な食材を用意するなど、希少性を訴える
- 工夫C-5 関心を想起しやすい分野(例:物販・飲食)で誘客し、関心を高める
- 工夫C-6 発信にあたっては、事実を記載するだけでなく、物語とすることで、より魅力的に発信する

- (ふるさとチョイス、ココロココ) [1,5](#)
- (しまコトアカデミー、いなかパイプ) [9,14](#)
- (ココロココ、ソトコト) [5,6](#)
- (食べる通信、アンテナショップ) [2,3](#)
- (食べる通信、アンテナショップ) [2,3](#)
- (ココロココ、TURNS) [5,7](#)

D. ターゲットとの接点を増やす

- | | | | |
|-------|---|------------------|-------------------------|
| 工夫D-1 | SNS、スマホアプリといったデジタル媒体に加え、雑誌などの紙媒体も含めたメディアミックスにより情報への接点を増やす | (ソトコト、TURNS) | 6,7 |
| 工夫D-2 | 気軽に立ち寄りやすい空間・拠点を用意する | (アンテナショップ、移住相談系) | 3,24,25 |
| 工夫D-3 | オンライン／オフラインのイベント開催により多くの人への接点を作り出す | (ソトコト、TURNS) | 6,7 |

E. ターゲットへ効率的に情報を届ける

- | | | | |
|-------|--|------------------|---------------------|
| 工夫E-1 | 多様で豊富な情報・サービスを準備し、さまざまな切り口で検索可能とすることでユーザーの関心に的確に対応する | (ふるさとチョイス、ココロココ) | 1,5 |
| 工夫E-2 | ユーザーの行動（寄付や検索）を把握し、レコメンド機能等によりさらなる関心を湧かせる | (ふるさとチョイス) | 1 |

F. 次の行動への後押しを準備する

- | | | | |
|-------|--|-------------|-------------------|
| 工夫F-1 | 物販や飲食を実施することに加えて、同じ空間で文化体験や移住相談も実施し、行動欲求に速やかに対応する | (アンテナショップ) | 3 |
| 工夫F-2 | 情報の一方通行ではなく、オンラインサロン・オンラインコミュニティを準備し、双方向でのやりとりを可能とする | (ネイティブメディア) | 4 |
| 工夫F-3 | 気になる人や生産者に「会いに行ける」プログラムやイベントを用意することで、「体験・訪問」に移行しやすい環境を準備する | (食べる通信) | 2 |

②「訪問・体験したくなる」の主な該当事例

②「訪問・体験したくなる」アプローチとヒント

A. プログラムに興味を抱かせる

(主な該当事例)

※「訪問・体験」以外のPFも含む (整理番号)

工夫A-1 自己実現の一環として訪問・体験プログラムを組み込む

(丸の内プラチナ大学、しまコトアカデミー) [8,9](#)

工夫A-2 地域課題解決をテーマとして、社会貢献の機会を提供する

(ことらぼ、actcoin) [11,12](#)

B. プログラムへの期待を高める

工夫B-1 地域の自然・文化・歴史・食を体感するプログラムを提供する

(丸の内プラチナ大学、TABICA) [8,17](#)

工夫B-2 地域の人との出会いを重視し、地域に関わることの楽しさを伝える

(しまコトアカデミー、いなかパイプ) [9,14](#)

工夫B-3 社会貢献度合いを可視化することでモチベーションをあげる

(actcoin) [12](#)

工夫B-4 行政や地元企業と連携し、より実践的なプログラムにする

(ホンキ系インターンシップ、
地域ベンチャー留学) [15](#)
[16](#)

C. プログラムへ参加するハードルを下げる

工夫C-1 移住を前提としない多様な地域との関わり方を提案する (例：副業、
二拠点居住、おためし)

(WorkDesignLab、いなかパイプ、
ちよこっと先の暮らし方研究所) [10,14](#)
[13](#)

工夫C-2 行政の関与を示すことで安心感を高める

(しまコトアカデミー、
YOITOKO、SMOUT) [9](#)
[18,20](#)

工夫C-3 予約・キャンセル等使いやすいフォーマットを用意する

(actcoin、TABICA) [12,17](#)

工夫C-4 訪問・体験時の事故等に対する不安を除去する (例：ガイドライン
整備、保険適用、世話人)

(地域ベンチャー留学、TABICA) [16,17](#)

D. 参加者と継続的な関係を構築する

- 工夫D-1 SNS、メルマガなどによりつながりを保持する
- 工夫D-2 地域の人との継続的な交流機会を提供する
- 工夫D-3 次の訪問や滞在機会を迅速に提供する

(食べる通信、SMOUT)

[2,20](#)

(ちょこっと先の暮らし方研究所)

[13](#)

(いなかパイプ、HafH)

[14,22](#)

③「滞在したくなる」の主な該当事例

③「滞在したくなる」アプローチとヒント

A. 参加を後押しする情報・コミュニケーションを提供する		(主な該当事例)	(整理番号)
工夫A-1	プログラムの内容に加えて、「体験談」など自分ごと化できる情報を提供する	(YOITOKO)	18
工夫A-2	ゲーム的な要素(例:移住診断)を活用し、参加を促進する	(SMOUT、HafH)	20,22
工夫A-3	必要とするスキルを明確にしたその土地ならではの案件を提供する	(地域仕掛け人市)	26
工夫A-4	その地域で必要とされていることを直接伝える(例:スカウト)	(SMOUT)	20
工夫A-5	地域の移住担当者や実際に活躍している方と直接対面で相談可能な機会を設ける	(ふるさと回帰支援センター、ニッポン移住・交流ナビ、地域仕掛け人市)	24,25 ,26
B. 地域滞在時の活動に対する支援を充実する			
工夫B-1	情報面、マッチング面、資金面からサポートを実施する(例:地域関連プロジェクト創出、交通費)	(STAND IBARAKI、ADDRESS、HafH)	19 21,22
工夫B-2	滞在時のニーズに合う施設・設備(例:宿泊施設やwifi、調理道具、家具等)を提供する	(ADDRESS、HafH)	21,22
工夫B-3	専門人材が地域と関係人口の間に入り、マッチングをサポートする	(かみしほろ縁ハンスPROJECT)	23
C. 地域とのつながりを深める機会を提供する			
工夫C-1	人とのつながりの醸成等の観点から、中長期のプログラムを提供する	(STAND IBARAKI)	19
工夫C-2	滞在中に地域の人との紹介や地域との交流イベントを開催する	(ADDRESS)	21

④「地域の体制を整える」の主な該当事例

④「地域の体制を整える」アプローチとヒント

A. 地域住民や事業者の参加を促進する

工夫 A - 1 説明会や広報など地域への周知を徹底する

工夫 A - 2 主体となる住民・事業者に対する伴走支援を実施する

工夫 A - 3 成功事例や口コミにより更なる参加を促進する

(主な該当事例)

(整理番号)

(かみしほろ縁ハンスPROJECT)

[23](#)

(地域ベンチャー留学、
かみしほろ縁ハンスPROJECT)

[16](#)

[23](#)

(地域ベンチャー留学、
かみしほろ縁ハンスPROJECT)

[16](#)

[23](#)

①関心が湧く 1 量と質を充実させたふるさと納税総合サイト

プラットフォーム
ふるさとチョイス

運営主体
株式会社トラストバンク

取組概要

契約する1580自治体の35万点以上（2021年3月時点）の地域の名産品などを掲載したふるさと納税の総合サイト。「寄付金の使い道」や「返礼品」「自治体」に加えて「ランキング」などから寄付する自治体を選択。クラウドファンディング形式で寄付金の使い道から寄付を募るガバメントクラウドファンディング（GCF®）や、ふるさと納税を活用し災害支援を募るふるさとチョイス災害支援などにも力を入れている。

ポイント

- ①E-1 多様な情報
- ①E-2 レコメンド
- ①C-1 具体的情報
- ②C-3 フォーマット

- ✓ 掲載自治体数、返礼品数ともに量を充実
- ✓ ユーザーの関心に合わせてさまざまな切り口で検索可能
- ✓ 専門家による解説記事の掲載
- ✓ ユーザーの寄付や検索に基づくレコメンド機能
- ✓ シミュレーションページからユーザーの控除上限額の試算が可能



HP : <https://www.furusato-tax.jp/>

①関心が湧く 2 食の作り手を集めた食べもの付き情報誌

プラットフォーム
食べる通信

運営主体
株式会社ポケットマルシェ

※地域ごとの「食べる通信」はそれぞれの発行団体あり

取組概要

食の作り手を集めた情報誌と、収穫した食べ物がセットで定期的に届く「食べもの付き情報誌」。「東北食べる通信」など、地域ごとに定期的に発行。

ポイント

- ①A-2 幅広い層
- ①C-5 関心想起
- ①C-4 希少性
- ②D-1 つながり保持
- ①F-3 会いに行く

- ✓ 「食」を通して地域への関心を高める
- ✓ モノと情報を組み合わせた発信
- ✓ 定期的にプッシュ型で届く仕組み（サブスク型）
- ✓ 旬をむかえた、地域の魅力あふれる貴重な食材が届く
- ✓ SNSを通して生産者と繋がることが可能
- ✓ 生産者に会いに行くイベントを提供

食べる通信は、「食べもの付き情報誌」



「食べる通信」は、食の作り手を集めた情報誌と、彼らが収穫した食べものがセットで定期的に届く「食べもの付き情報誌」です。

貴重な食材をお届け



旬をむかえた、地域の魅力あふれる食材が情報誌とセットで届きます。いずれも生産者が丹精こめて育てた逸品。一般には流通しない貴重な食材も！

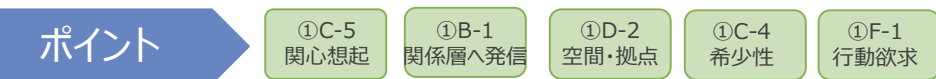
HP : <https://taberu.me/>

①関心が湧く 3 地域への関心と呼ぶ入り口となる拠点



取組概要

各地方公共団体が都市部住民に対して地域の特産品を販売する拠点を設置。当該地方に対する関心を高めることで、物産のみならず文化の発信や、観光・移住、地域企業との商談等につなげる場として活用。



- ✓ 「物販・飲食」から地域への関心を高める
- ✓ 都心ではそこでしか買えない特産品を準備
- ✓ 県人会などのネットワークへの発信
- ✓ その地域の特産品や工芸品を網羅的に販売
- ✓ 物販スタッフや移住相談員が対面対応
- ✓ 移住相談や文化体験なども実施



銀座わしたショップ本店



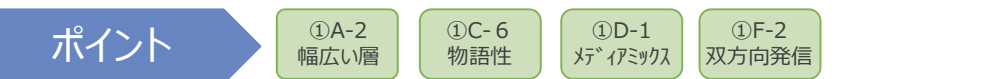
北海道どさんこプラザ有楽町店

①関心が湧く 4 関係人口潜在層に特化したウェブメディア

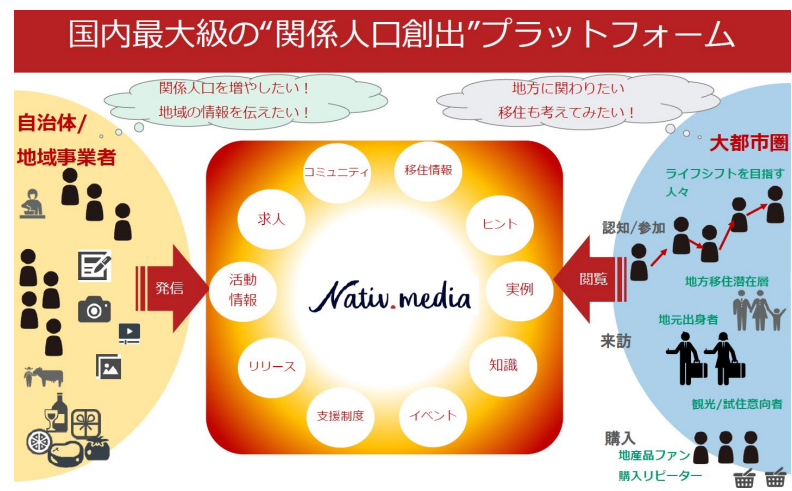


取組概要

「地方でのライフシフトをめざす人」と「関係人口を求める地域」が出会う場を作ることをミッションとし、地域で活躍する人材を取材したオリジナル記事を配信。地域側からの発信や、求人情報の掲載も可能。



- ✓ ターゲットを「関係人口潜在層」に特化
- ✓ メッセージを伝えるために独自の物語として発信
- ✓ SNSを活用した拡散
- ✓ オンラインサロン、オンラインコミュニティを運営



プラットフォーム
ココロココ

運営主体
株式会社ココロマチ

プラットフォーム
ソトコト

運営主体
株式会社sotokoto online

取組概要

「地方と都市をつなぐ・つたえる」をテーマとしたWEBサイト。
移住・交流や関係人口に関わる取組や人物取材し、紹介記事を掲載。イベント情報や、地域の仕事情報なども掲載。

取組概要

「社会がよくなって、そしておもしろい」をテーマとした、未来をつくるSDGsマガジン。全国各地で新しい地域づくりの価値観をつくり始めているたくさんの若者たちを尋ね、「関係人口」の考え方や、地域や暮らしのサスティナビリティ、SDGsについて発信。

ポイント

- ①C-1 具体的情報
- ①C-6 物語性
- ①C-3 「人」焦点
- ①C-5 関心想起
- ①E-1 多様な情報

ポイント

- ①D-1 メディアミックス
- ①A-1 社会課題
- ①D-3 イベント開催
- ①C-3 「人」焦点

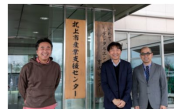
- ✓ メッセージを伝えるために読み物としてコンテンツ掲載
- ✓ 「人のつながり」に焦点を当てた情報発信
- ✓ 移住促進を意識しながら、親しみやすいコンテンツを提供
- ✓ 「地図で探す」など様々な手法で記事検索が可能

- ✓ 雑誌媒体とWEB媒体のメディアミックス
- ✓ 社会課題に関心の高い層をターゲットにすることで間口を広げる
- ✓ 多くのイベントを開催



千葉 159 〇
ハンター養成講座が大好評!地域課題の掛け算で、首都圏と地方のニーズを繋ぐ「南房総2拠点ハンターズハウス」
都市部在住者から「2拠点生活」の適地として注目されている千葉県南房総市・館山市で、2020年11月から「南...
2拠点生活 / 地域資源活用 / 南房総市
2021.1.7

LOCAL JOB 地域のお仕事



福島
廃校を活用して飯館村にクリエイティブ拠点をつくるプロジェクトがスタート!クリエイティブマネージャーやクリエイターを大募集!!
飯館村 / 産業・観光活用 / アート / 地域おこし
募集期間: 2020.9.02-2020.9.30

岩手
またかみ仕事人回廊から始まる、北上の企業人を支えるプロジェクト-北上地域おこし協力隊募集
10-1 / 就職 / 地方都市
募集期間: 2020.03.13 - 2020.4.6

岩手
夏のスキー場一人を呼ぶには、決してあきらめない、夏油高原スキー場の挑戦-北上地域おこし協力隊募集
就職 / 地域おこし / 地域資源活用
募集期間: 2020.03.13 - 2020.4.6



①関心が湧く 7 地域の「人」に焦点を当てたウェブメディア

プラットフォーム
TURNS

運営主体
株式会社第一プログレス

取組概要

日本の“地域”をテーマにその土地にある豊かな自然や食、ライフスタイル、文化、ものづくりなどの「ローカルで暮らす魅力」や「地域で生きるための知恵」を発信。

雑誌媒体に加えて、ウェブマガジン、イベントを通して情報提供。

ポイント

- ①D-1 デイアミックス
- ①C-6 物語性
- ①D-3 イベント開催
- ①E-1 多様な情報

- ✓ 雑誌媒体とWEB媒体のメディアミックス
- ✓ 求人情報も含めて「物語」として発信
- ✓ 自治体と連携したイベント開催
- ✓ 興味のある都道府県ごとの検索機能



【12/19発売】 vol.44 特集
「生きたコミュニティを選んで暮らす」

編集部より TURNS 最新号 働き方 暮らし方 雑誌をちよい読み コミュニティ

ぶらり、移住の旅。120分の秋田暮らし。
～八峰町・藤里町編～

～八峰町&藤里町編～

日時：2021年2月16日（火）

秋田県 イベント オンラインイベント 体験ツアー 移住

受付中



HP : <https://turns.jp/>

②訪問・体験したくなる 8 キャリア講座の一環としての地域訪問

プラットフォーム
丸の内プラチナ大学

運営主体
三菱総合研究所プラチナ社会研究会
エコツヴェリア協会等

取組概要

ビジネスパーソンを対象に観光、農業、SDGs等、多様な講座を提供。2018年から「逆参勤交代コース」を設置、全国6市町村で数日のフィールドワーク「トライアル逆参勤交代」を実施し、地域の魅力や課題を発見、最終日に首長向けに地方創生プレゼンを実施。

ポイント

- ②A-1 自己実現
- ②A-2 地域課題
- ②B-1 体感プログラム
- ②C-3 フォーマット

- ✓ 「学び」「リカレント教育」の中で訪問を組み込んだプログラムを提供
- ✓ 地域課題の解決をテーマに設定
- ✓ 地域の自然・文化体験と地域住民との交流による価値を訴求
- ✓ 地域はこうすべきだけでなく、自らが地域に何が出来るかの自分主語
- ✓ 夜間や土日など、働いている人でも集まりやすい設定

1 逆参勤交代コース 【定員40名】

逆参勤交代とは、都市社員の地方での期間限定型ワーケーションで、働き方改革と地方創生を同時実現させます。今回は魅力ある6市町村のオンライン講座とします。

講師 松田 智生 (まつだともお)
丸の内プラチナ大学 副学長
高知大学客員教授
三菱総合研究所 プラチナ社会センター
主席研究員 チーフプロデューサー

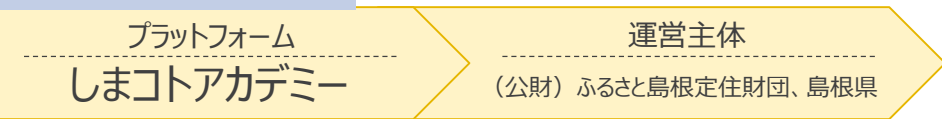


今年度はこの2年でケースとした北海道土幌町、岩手県八幡平市、茨城県笠間市、埼玉県秩父市、熊本県南阿蘇村、長崎県壱岐市を再び深掘りし、With コロナの地域の今の姿、ポストコロナに向けた逆参勤交代への期待を現地の首長・キーパーソンと一緒に討議します。ワーケーション、ローカルイノベーション、働き方改革、兼業・副業、セカンドキャリアに関心のある方に必須の講座です。
【開催日】11/2(月)土幌町,11/16(月)八幡平市,12/10(木)笠間市,1/7(木)秩父市,1/29(金)南阿蘇村,2/19(金)壱岐市,3/5(金)総括



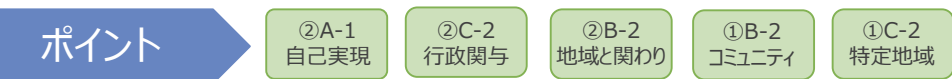
出典：丸の内プラチナ大学

HP : <https://www.ecozzeria.jp/events/platinum/>



取組概要

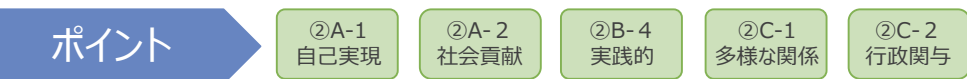
島根県をフィールドに、地域を学び、実際に出かけて、自分のかかわり方＝コトの起こし方を見つける連続講座。
2012年スタート。以後、東京、関西、広島で講座を開催し、島根での現地実習を実施。2020年はしまコトDIGITALとして、全講座合同でオンラインで開催した。



- ✓ 「学び」「リカレント教育」の中で訪問を組み込んだプログラムを提供
- ✓ 地元の地方公共団体が主体となった取組
- ✓ 人との出会いを重視し、ローカルの楽しさを伝える
- ✓ 関係人口に関心の高い層をターゲットとしたメディアとの連携

取組概要

地方と都市を繋ぐさまざまなプロジェクトを実施。地方移住ありきではなく、場所に関わらず働くために必要なものは何かを考える。
副業ワーカーと地方を繋ぐうえで壁となる「仕事の創造」と「地域コミュニティとの関係性構築」の解決を図るプログラムや地域課題を教材に見立てたWork Design Schoolを実施。



- ✓ 地域課題解決をテーマに自己実現の機会を提供
- ✓ 地域における実際の課題解決に関わる実践的プログラム
- ✓ 住まい方、働き方に特化した活動（二拠点居住、副業など）
- ✓ 大都市圏と地方とを結びつけたイベント開催
- ✓ 地方公共団体との連携

イベント事例

②訪問・体験したくなる 11 実践者と連携した課題解決プログラム

プラットフォーム
ことらぼ

運営主体
(株) 日本能率協会マネジメントセンター

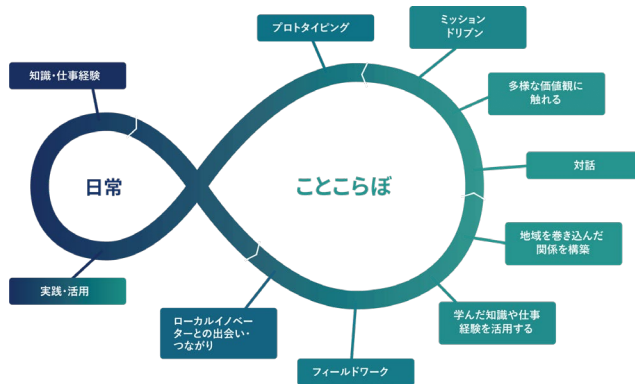
取組概要

企業人材とローカルイノベーターが協働し地域課題解決に関する取組を実施。
 実地調査・分析・課題設定・解決策の策定に加え、実行までをプログラム化。田辺市及び地域関係者も参画し、地域総ぐるみで支援体制を構築。

ポイント

- ①A-1 社会課題
- ②A-1 自己実現
- ②A-2 社会貢献
- ②B-4 実践的

- ✓ 地域課題解決型のプログラム／ビジネス創出が目的
- ✓ 「訪問」を組み込んだプログラムを提供
- ✓ 事業者と企業人材が地域と繋がる事例創出
- ✓ 企業の育成施策に組み込むことで、継続的な地域への派遣を実現
- ✓ 地域総ぐるみで支援体制を構築



②訪問・体験したくなる 12 行動の可視化による参加意欲向上

プラットフォーム
actcoin

運営主体
ソーシャルアクションカンパニー (株)

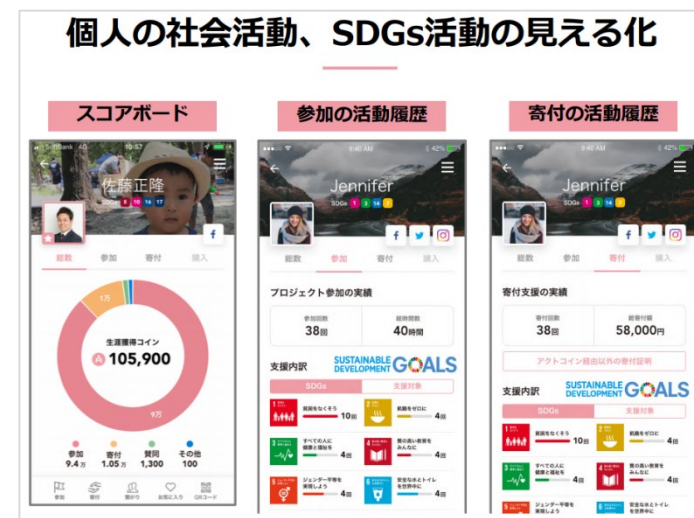
取組概要

社会貢献活動への参加や、NPOなどの団体への寄付、日常のSDGs関連アクションに対して独自のコインを発行し、社会貢献の活動歴を可視化。

ポイント

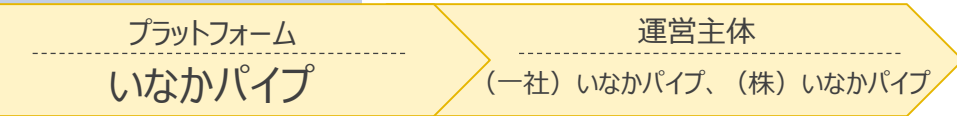
- ②B-3 可視化
- ②C-3 フォーマット
- ②A-2 社会貢献

- ✓ 生活者一人ひとりの社会貢献の活動歴を独自のコインで可視化することで“参加”を促進
- ✓ スマホアプリ化することで、参加の間口を広げる
- ✓ 様々な主体による“活動”がプラットフォーム上に掲載



②訪問・体験したくなる **13 参加者の暮らし方を探すヒント提供**

②訪問・体験したくなる **14 参加者の段階に応じた体験プログラム**



取組概要

農村漁村における「ちよこつと先の暮らし」を体験し、移住、ワーケーション、多拠点居住、就農など、これからの暮らし方考える機会を提供。オンラインを活用した事前研修で現地を「知る」、現地での農業等体験や地域活動で「感動する」、事後研修で地域との縁を「深める」プログラムで構成。

取組概要

「いなか」の事業者と、「いなか」での仕事や暮らし・活躍できる居場所を探している都会の若者を、インターンシップによりマッチング。インターンで「いなか」で働く意欲を持った若者は、契約社員として雇用し、「いなか」の事業者へ派遣。派遣中もサポートを継続的に行うことで、最終的には地域での定着を目指す。

ポイント

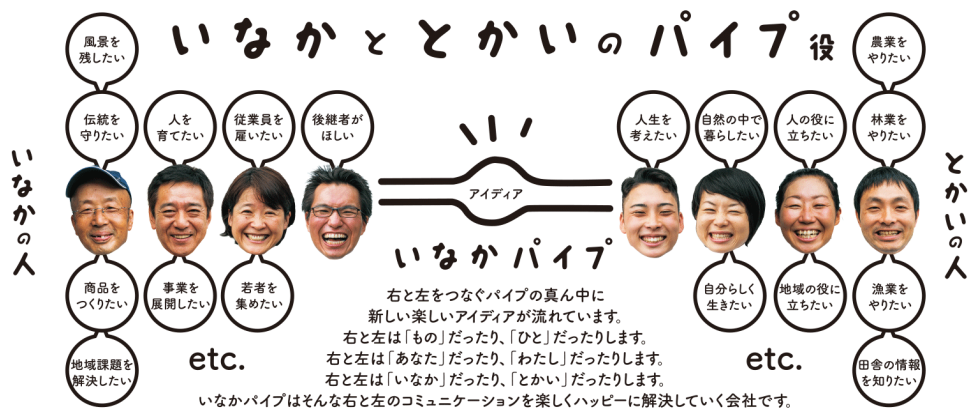
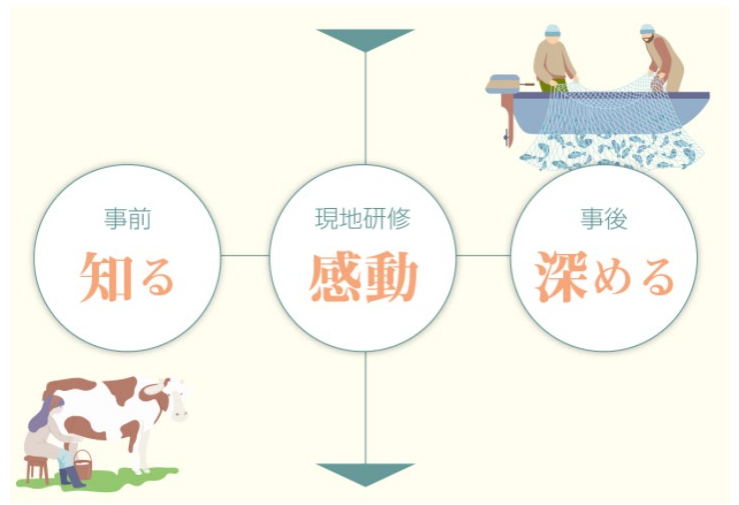
- ②C-1 多様な関係
- ②B-2 地域と関わり
- ②D-1 つながり保持
- ②D-2 継続交流

ポイント

- ②C-1 多様な関係
- ①C-2 特定地域
- ②B-2 地域と関わり
- ②D-3 次の機会

- ✓ 地域とのさまざまな関わり方を提示
- ✓ 現地体験前後にオンラインプログラムを実施するとともに、SNSを活用し継続的な関係性を構築
- ✓ 生産者や地域での実践者との出会いを重視した設計

- ✓ 「おためし」「研修」「働く」の3ステップを準備し、意向に合わせたプログラムを提供
- ✓ 「買う」「遊ぶ」など地域の魅力も発信し、訪問へのきっかけを提供
- ✓ スキル、経験などが「ない」人でも参加しやすいプログラムづくり
- ✓ 特定の地域に特化し、より細かい地域の魅力を掘り起こし



②訪問・体験したくなる **15** 地域の社長の右腕体験の提供



取組概要

意欲の高い学生を対象とし、半年間地域の魅力的な経営者の下で弟子として学び企業のプロジェクトの実務に携わるインターンを提供。地域の大学との連携も実施。

ポイント

- ②B-4 実践的
- ②A-1 自己実現
- ④A-2 伴走支援

- ✓ インターンシップという特定のテーマに特化
- ✓ インターンシップを企業側・学生側双方から価値のあるものに高めるよう伴走支援を実施



②訪問・体験したくなる **16** 学生の成長につながる実践型インターン



取組概要

日本全国の挑戦を続ける地域企業やNPOの経営者・リーダーの右腕となり、新規事業や商品開発などにチャレンジする実践型インターンシップ・プログラム。

ポイント

- ②B-4 実践的
- ②A-1 自己実現
- ④A-2 伴走支援
- ②C-4 不安除去
- ④A-3 口コミ参加

- ✓ ターゲットを大学生とし、自己実現の機会を提供
- ✓ 地域企業・NPOの経営者のもとでインターンすることで経営企画に参加する機会を提供
- ✓ 地域コーディネート機関により参加者をサポート



プラットフォーム

TABICA

運営主体

株式会社ガイアックス

プラットフォーム

YOITOKO

運営主体

日本ユニシス株式会社

取組概要

自分の好きなことを体験としてシェアできるサービス。体験を企画・開催する「ホスト」と、参加する側である「ゲスト」のマッチングを実施。すべての体験に保険が適用。

ポイント

②B-1
体感プログラム②C-3
フォーマット②C-4
不安除去

- ✓ 体験型観光・交流に特化したプログラム提供
- ✓ ホスト用ガイドラインや保険適用により体験の際の不安を解消
- ✓ 予約・キャンセル等がしやすいWEBプラットフォーム

TABICAの体験の特徴



安心・安全に使える

体験を提供するホストは認証された人だけです。また、ホストやゲストをあらゆる事故や損害から守るためのTABICA保険をご用意していますので、安心して体験できます。



気軽に登録できる

簡単にゲスト登録ができて、現地集合＆現地解散だからこそ、さくっと空いた時間で参加できます。ホストも資格などは不要。簡単に体験が作れ誰でも好きなことをシェアできます。



面倒な手続きは不要

TABICAが決済代行するためゲストホスト間でお金のやり取りをする手間がありません。開催が中止になった際や、自分の体験に予約がいったときなど、自動でメールや通知機能でお知らせします。

取組概要

大都市と地方都市といった二つの場所で活躍するライフスタイルを提案。移住でも転職でもない形で、お気に入りの地域の活性化・地方創生に貢献するサード・プレイスの発見を提供。

ポイント

③A-1
体験談②C-2
行政関与②C-3
フォーマット

- ✓ サード・プレイスをテーマとして発信
- ✓ プログラムの情報に加えて、「体験談」「報告」の提示
- ✓ 各プログラムは自治体が登録
- ✓ 自治体が参加しやすい工夫（紹介フォーマット、CMSなど）

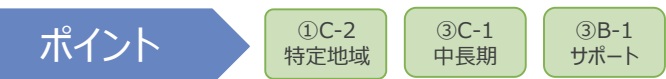


③滞在したくなる **19** 茨城県内でのチャレンジに対してサポート

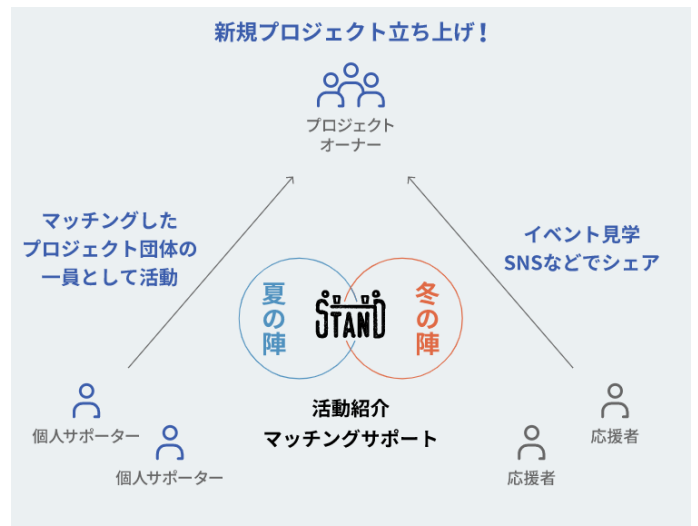


取組概要

茨城県内でチャレンジを起こしたい人を応援し、「茨城県というフィールドを使い、実践する人」を増やすことを目的とした実践型ラボ。茨城に関わる人を増やすため、茨城県でのチャレンジに対してプロジェクトの企画・実行へのアドバイスを行い、優れた取組を実施したチームにはサポート費を贈呈。



- ✓ 特定の地域を対象としたプログラム
- ✓ 人のつながりの醸成等の観点から約半年の活動期間を確保
- ✓ 地域関連プロジェクト創出を行うチームに、情報、人材、資金面でのサポートを実施
- ✓ 参加者同士の横のつながりを形成するためのコミュニティの場を構築



③滞在したくなる **20** 登録情報に合わせて地域からスカウト

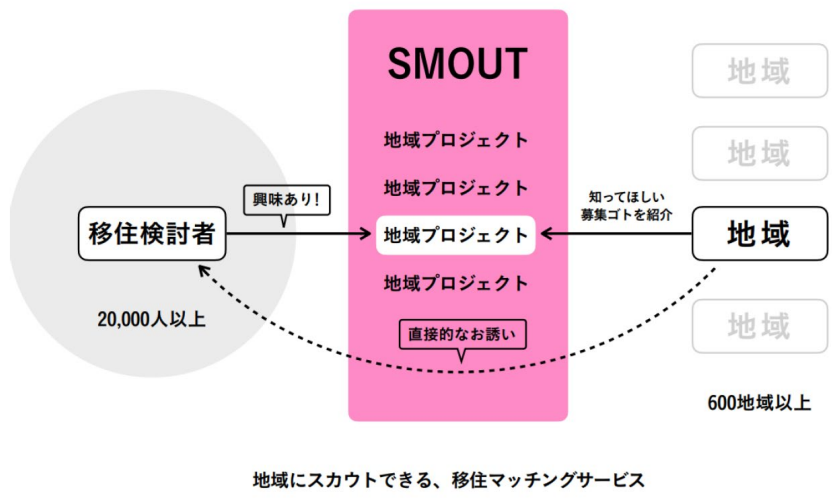


取組概要

地域の人とつながりをつくることのできるサービス。興味があることを設定することで、地域側からスカウトが届き、興味があれば地域との交流ができるきっかけとなる。



- ✓ 登録者に対して地域側から直接連絡をとれる（スカウト）
- ✓ 自治体職員が直接スカウトすることができる
- ✓ 定期的に地域情報をメルマガ配信
- ✓ ゲーミフィケーション（移住診断）を活用し、登録を促進



③滞在したくなる 21 地域と交流する多拠点居住

プラットフォーム
ADDress

運営主体
株式会社アドレス

取組概要

日本各地に運営する家に定額で住めるサービス。各物件には個性あふれる地域住人が管理者（家守）として付き、地域との交流の機会やユニークなローカル体験、その地に暮らしているからこそわかる情報を利用者に提供。

ポイント

- ③B-2 施設・設備
- ③B-1 サポート
- ③C-2 交流イベント

- ✓ 多拠点居住プラットフォームとしてサブスク型で全国120か所以上が利用可能（2021.3時点）
- ✓ 利用者のニーズに応える設備（wifi、家具家電等）を準備
- ✓ 交通機関とのタイアップ（料金の割引）等を実施
- ✓ 家守が利用者に合わせて地域との交流をセッティング



生活・仕事に必要なものが完備

Wifi・個室の寝具・キッチン・調理道具
家具・洗濯機が全拠点に完備

同伴者も無料で滞在可能

家族（二親等以内）・固定のパートナー1名は
追加費用なしで個室利用OK

個室を予約できる

プライバシーを守りながら長期滞在
※一部の拠点はドミトリーのみ

月額4万円〜で住み放題

電気代・ガス代・水道代は全て込み
敷金・礼金・補償金などの
初期費用は一切なしで、何度でも移動OK

HP : <https://address.love/>

③滞在したくなる 22 世界のさまざまな地域での滞在促進

プラットフォーム
HafH

運営主体
株式会社KabuK Style

取組概要

好きな時に、好きな場所で働くための住まいが見つかる月額制のサービス。世界に600以上の拠点を持つ（2021.3月時点）。毎月の最大利用泊数等の設定が異なる4つの料金プランを準備。Youtubeも活用し、拠点情報を発信。

ポイント

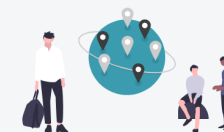
- ②D-3 次の機会
- ③A-1 体験談
- ③A-2 ゲーム的要素
- ③B-1 サポート
- ③B-2 施設・設備

- ✓ 多拠点居住プラットフォームとして、世界に600以上の拠点
- ✓ 利用者のニーズに応える設備（wifi）を準備
- ✓ ホテルや民泊等の施設を積極的に活用
- ✓ 利用者の声をホームページで発信
- ✓ チャレンジ機能で次の行動を促す仕掛けづくり
- ✓ 登録や利用に応じてHafHコインを獲得し、アップグレード等に活用



毎月定額で出費も安心 多拠点居住サービス

定額だから、都度検索、都度決済不要。HafH厳選の旅に働ける拠点を安心して選べます。



世界に約630拠点 仕事も余暇もリフレッシュ

全施設Wi-Fi完備でワーケーションしたい人や、近場でリフレッシュしたい人にもおすすめ。リゾートホテル・モダンなシティホテル・温泉宿など、好みに合わせて滞在先をお選びいただけます。



HafHコイン活用で ワンランク上の体験を

宿泊サイトだと1泊10,000円以上の部屋も、コイン利用でアップグレード可能。使い続けるほどお得に。

[HafHコインについて](#) >

22

HP : <https://www.hafh.com/>

③滞在したくなる 23 兼業副業ニーズに具体的な情報を発信



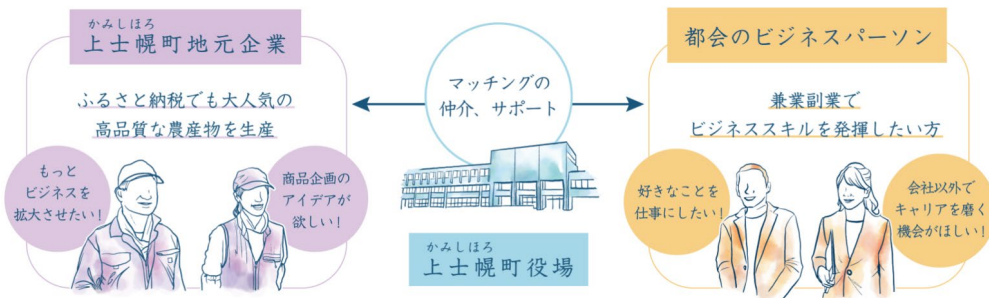
取組概要

上士幌町の事業者と都市部人材をマッチングし、新たなビジネスを創出するプラットフォーム。
町職員が町内事業者に伴走支援し、きめ細かく悩みをヒアリングし、求人情報を発信。

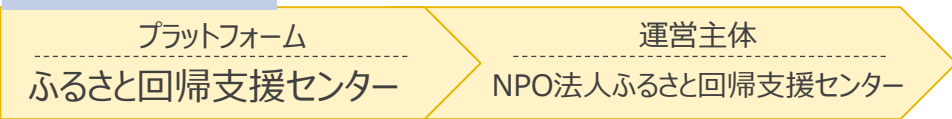
ポイント

- ①B-1 関係層へ発信
- ①B-2 コミュニティ
- ④A-1 地域への周知
- ④A-2 伴走支援
- ③B-3 専門人材
- ④A-3 口コミ参加

- ✓ 町へのふるさと納税実施者や都市部の地方創生に関心の高いコミュニティへの発信
- ✓ 説明会により事業者等へ情報を周知
- ✓ 町内事業者への伴走支援と具体的な求人情報発信
- ✓ 応募者に対して地域力創造アドバイザーが面談
- ✓ 参加事業者の口コミによって新たな事業者候補を発掘



③滞在したくなる 24 自治体の移住担当者との対面相談



取組概要

地方移住に関するパンフレットや資料を常設し、地方暮らしを希望する方に、より具体的な地方の情報を提供するとともに、41道府県 2 政令市の専属相談員が各種相談に対応。また、ふるさとくらしセミナーや市町村職員の出張相談会も開催。
ふるさとをみつける・つながるwebマガジン「Furusato」も運営。

ポイント

- ①D-2 空間・拠点
- ③A-5 対面相談
- ①E-1 多様な情報
- ①D-3 イベント開催

- ✓ 交通利便性の高い場所に相談窓口を設置
- ✓ 41道府県の移住担当者と直接対面で相談可能
- ✓ ハローワークと連携
- ✓ 全国の移住に関する情報（パンフレット、資料等）を網羅的に整備
- ✓ イベントを定期的に開催

市町村の移住担当者と有楽町で直接お話いただけます。《出張相談会》



<p>茨城県 いばらき定期就農相談会 in 有楽町</p> <p>2021/2/16(火) 10:00-18:00</p> <p>農業 働き方 半農半X</p>	<p>群馬県 ぐんま暮らし市町村連携オンライン相談desk ~渋川市~</p> <p>2021/2/16(火) 14:00-16:30</p> <p>移住支援</p>
--	---

③滞在したくなる 25 WEBと拠点のミックスで移住情報を発信

③滞在したくなる 26 地域の仕掛け人と直接会えるイベント



取組概要

全国の自治体が登録した仕事・空き家・イベント・地域おこし協力隊に関する情報を掲載。
また、東京駅近くに総務省が設置している「移住・交流情報ガーデン」の運営を受託し、地方への移住・交流についての一般的な相談、問い合わせに相談員が対応。

取組概要

自分に合う地域や仕事、チャレンジの機会を探している方と、地域で新たなチャレンジを仕掛けている人＝『仕掛け人』を繋ぐイベント。
全国から厳選された、地域で新しい事業・チャレンジに取り組んでいる仕掛け人と直接話すことができる機会を提供。

ポイント

- ①D-2 空間・拠点
- ③A-5 対面相談
- ①E-1 多様な情報
- ①D-3 イベント開催

ポイント

- ①C-3 「人」焦点
- ②C-1 多様な関係
- ③A-5 対面相談
- ③A-3 土地ならではの

- ✓ 施設、WEB等を組み合わせて情報提供
- ✓ 施設では、資料閲覧、情報検索、対面での相談、イベントの機能を準備
- ✓ WEBでは「仕事」、「空き家」、「支援制度」それぞれについて網羅的に情報提供

- ✓ 地域の仕掛け人にフォーカスしたイベント実施
- ✓ 移住・転職に限らない、関係人口・副業・兼業・プロボノ・インターンなど多様な地域との関わり方を提示
- ✓ 地域の仕掛け人との直接対話を重視

地域に行ってみよう
働き方を探そう
住む所を探そう

イベント情報

移住相談やセミナー情報、地域の魅力あるイベントを掲載しています。

鹿児島県
かごしま暮らしオンライン移住相談会…

三重県 名張市
名張市ライターオンライン移住相談会…

長野県 松本市
オンライン合同企業説明会を開催しま…

150件以上紹介!

お仕事情報

地域の仕事情報や、自治体が発信する募集情報を掲載しています。

徳島県 三好市
WEB版合同就職面接・説明会が開催…

長野県 須坂市
<随時募集中> 長野県信州型自然保育…

長野県 須坂市
【須坂市移住者受入協力企業30社を…

空き家情報

空き家バンクの情報をご紹介！あなたに合った住まいをみつけよう。

三重県 伊賀市
【伊賀市】伊賀流空き家バンク（随時…

大分県 佐伯市
佐伯市空き家バンク179番 目の前…

大分県 佐伯市
佐伯市空き家バンク177番 郊外に…

イベントを見る > お仕事を見る > 空き家を見る >



～現地に学ぶ実践事例～

①B-1
関係層へ発信

①B-2
コミュニティ

④A-1
地域への周知

④A-2
伴走支援

③B-3
専門人材

④A-3
口コミ参加

北海道上士幌町 伴走支援で掘り起こしたきめ細かなニーズを都市部人材に発信

【背景】

- 上士幌町では、ふるさと納税の返礼品に早くから力を入れており、デザインやパッケージの工夫によって大きく寄付額が伸びた経験があった。
- 約1700haの広さを誇る高原牧場等で飼育された乳牛等を活用し、ふるさと納税の寄付者を招いて首都圏で特産品の試食会等を開いたり、首都圏のコワーキングスペース（WeWork）に町として入居するなど、関係人口の創出拡大に取り組んでいる。

【課題】

- 町内の事業者（主に生産者）の販路拡大や商品企画などのスキルに不足があるが、地域にはそうした人材がおらず、ビジネス拡大に協力する人材の地域外からの獲得が課題となっていた。

【課題解決に向けた取組】

- 町内の事業者と都市部人材をマッチングし、新たなビジネスを創出するプラットフォーム「かみしほろ縁ハンスPROJECT」を独自で創設。
- 町職員が事業者に伴走型で支援することにより、きめ細かく悩みをヒアリングし、具体的な求人情報として発信。求める人材が明確化することにより、応募者が判断しやすくなっている。
- 発信先についても、これまで培ってきた関係性を活かし、ふるさと納税の実施者や、首都圏のコワーキングスペース「WeWork」のコミュニティへ発信することで、地方創生に関心が高い層にアプローチすることができている。
- マッチングにあたっては、地域力創造アドバイザーが事前に面談し、意欲やスキルを確認することで双方が安心してマッチングに臨むことができている。

事例から学ぶヒント

➤ 適切な情報を適切なルートに発信することで都市部人材を関係人口化 ➤ 専門人材の目利きによりマッチングの安心感を醸成



有限会社 加藤農場
加藤 照夫

最高に甘いじゃがいもをもっとたくさんの人に



オリベの豆や
開口 嘉子

色とりどりの豆を毎日の食卓に



有限会社 片原商店
高藤 晋之

どこにも負けない
ナイタイ和牛を



豆は、いのちのカタマリだ。みずから成長しようとする、強い意志を秘している。上士幌の太陽と大地に足守られ、ぐんぐん伸びて、はっとひらく。パワフルで、グライスマな豆たち。

豆は、私たちに語りかけてくる。上士幌の風しく、美しい自然を、北海道と生きてきた人たちの思いを、豆の生きようとするパワーを。

もしも迷ったら、豆の声をきけ。きっとあなたのチカラになってくれる。

もっと、豆と、生きる。
LIFE WITH BEANS
Oribe Beans, Kamishiro



有限会社 十勝畜産
斎藤 達也

ハチミツで新たな挑戦を



上士幌町 地域おこし協力隊
鈴木 宏

かみしほろの景色の中に入る
自転車体験を

